

乾癬の治療について理解する

乾癬は過剰な免疫系によって引き起こされる疾患です¹。

- 世界中で少なくとも1億人が影響を受けています
 - 慢性的（長期的）です
 - 全身性で、皮膚以外の部位にも影響を与える可能性があります
- 乾癬についてさらに詳しく知るために、[こちら](#)をご覧ください。

乾癬にはいくつかの症状があります²。

- かゆみ、痛み、チクチクする感じ、ほてり、皮膚のつっぱり感
- 皮膚の乾燥、ひび割れ、うろこ状になる（鱗屑：りんせつ）、皮膚がはがれ落ちる（落屑：らくせつ）、赤くなる（紅斑：こうはん）、損傷または出血

乾癬の治療計画は患者さん一人ひとりに合わせて決めるものです。

重症度、症状、治療歴、個人のニーズなど、さまざまな要因に基づいて決定します。

さまざまなタイプの治療法を理解することは、患者さんが医療従事者と協力して、自分のニーズに最も適した治療法を選択する上で役立ちます。



塗り薬

塗り薬（クリームやローション）は、皮膚の患部に直接塗ります³。

- よく最初に勧められる治療法です
- 一番よく使われるのは、医師の処方箋が必要なステロイド外用薬や活性型ビタミンD3外用薬で、皮膚の炎症を抑えるのに役立ちます



光線療法

紫外線を皮膚に照射する方法です⁴。

- 乾癬のある部位の皮膚細胞の増殖を遅らせる可能性があります
- 定期的かつ継続的に行う必要があります



全身療法：飲み薬

飲み薬（経口薬）は全身療法、つまり全身に作用する治療法です⁵。

- 過剰な免疫反応を抑えます
- 医師の処方が必要です



全身療法：生物学的製剤

注射や静脈内点滴は生物学的製剤による全身療法で、タンパク質を主成分とする薬です⁶。

- 中等度から重度の乾癬に使用します
- 多くの選択肢があり、医師の処方が必要です
- 過剰な免疫反応を抑えます
- 患者さんが自己注射できるものもあれば、医療機関での投与が必要なものもあります

全身療法が利用できるにもかかわらず、中等度から重度の乾癬患者さんの多くは、治療が不十分であったり、治療を受けていなかったり、現在の治療に満足していなかったりします^{7,8}。

ブリストル マイヤーズ スクイブは、乾癬をはじめとする免疫介在性疾患の患者さんの人生を変える医薬品を提供できるよう、新しい治療法の研究と開発に取り組んでいます。

参考文献

1. Michalek IM, et al: Global report on psoriasis 2016. World Health Organization. <https://apps.who.int/iris/handle/10665/204417> (2024年12月アクセス)
2. Oliveira Mde F, et al.: An Bras Dermatol. 2015; 90 (1) : 9-20.
3. Topicals for psoriasis and psoriatic arthritis. National Psoriasis Foundation. <https://www.psoriasis.org/topical-treatments/> (2024年12月アクセス)
4. Light therapy for psoriasis. National Psoriasis Foundation. <https://www.psoriasis.org/phototherapy/> (2024年12月アクセス)

5. Oral treatments for psoriasis and psoriatic arthritis. National Psoriasis Foundation. <https://www.psoriasis.org/oral-treatments> (2024年12月アクセス)
6. Biologics for psoriasis treatment. National Psoriasis Foundation. <https://www.psoriasis.org/biologics/> (2024年12月アクセス)
7. Armstrong AW, et al.: Dermatol Ther (Heidelb) . 2017; 7 (1) : 97-109.
8. Hrehorów E, et al.: Acta Derm Venereol. 2012; 92 (1) : 67-72.